



議員給料下げ教育・福祉へ

カズミ

# スギモト

## 〈プロフィール〉

- 1960年 八百屋の孫靴下屋の息子の庶民生まれ (本籍地一宮市本町在住)
- 1983年 早稲田大学政経学部卒  
日本興業銀行(現・みずほ銀) 入行  
21年余勤務。その間  
英オックスフォード大学院卒  
米ハーバード大学院修了
- 2009年 第45回衆院選挙初当選  
予算委員会等所属(2期)
- 2016年 **日本維新の会**  
**衆議院愛知県第10選挙区支部長**  
**県・代表代行**

## 〈庶民の政治の初志貫徹と経緯〉

しがらみのない庶民の政治と脱原発をつきつめて旧民主党からみんなの党へ。  
同党解党時、政党助成金約10億円を国庫へ返還。無所属を経て是々非々・対案と有言実行(私立高校無料化と議員給与28万円減の65万円を実現)の日本維新の会所属  
エピソード:当選後僅か2日間で1ヶ月分の給与はおかしいと預託した上、東日本大震災へ全額寄付を実行。(TBS 朝ズバ!!で特集される)

事務所:一宮市せんい4丁目5-1  
TEL:0586-75-5507 FAX:0586-75-5517

[www.facebook.com/s755507](http://www.facebook.com/s755507)

日本維新の会 衆議院愛知県第10選挙区支部長(県・代表代行) 杉本和巳インタビュー(抄)

### 政治家の給料割り教育・福祉にそのお金を回す!!大阪の改革

「政治家のための政治から納税者・庶民のための政治」へ切替えましょう!!  
大阪では改革が進んでいます。大阪の改革を愛知でも!!

日本維新の会は、大阪で「身を切る改革」議員の給料と数を減らす」を実行し、実績を上げています。大阪府では6年前に議員の給料は、93万円↓65万円に引き下げられました。また、議員の数も109↓88議席に議員定数削減が実行されました。知事の給料も3割以上引き下げられて全国一給料の安い知事が大阪府知事です。また、私立高校の授業料も6年前に無料化(東京都の小池知事は今年から実施)、5才児教育も昨年無料化し今年4才児も対象となります。働く現役世代の為の政策を次々に実行しています。もちろん、特養を増やすなど高齢者のための政策や公共交通料金(地下鉄運賃・水道料金)の引下げも実施しています。大阪でできた改革を愛知でも実施して行きましょう!!

改革を叫ぶ政治勢力はいくつもありますが、実行し実績を上げているのは、「日本維新の会」だけです!巨大与党は、野党経験をして生まれ変わると期待しましたが、文部科学省の天下り幹旋がつづいてきたように、官僚との甘い関係を続けています。また野党第一党も憲法改正派から護憲派まで混在している基軸が無いことに加え、「脱原発」と聞こえ良く叫ぶ一方で「原子力推進」の労働組合の応援を受ける二枚舌です。言ってる事とやってくる事の一致は、政治の信頼の礎であり、根幹ではないでしょうか!

スギモトは党をよく替わると言われるが、替わったのは一度だけ↓脱原発としがらみの無い庶民の政治を突き詰めた故です!

脱原発が曖昧な為に筋を通してただ一人旧民主党を離党し脱原発としがらみの無いみんなの党に移りました。しかし、みんなの党は内紛で解党となり無くなりました。みんなの党で出馬した際に推薦を出していたのが当時の日本維新の会です。それ故に次期衆議院選挙は日本維新の会から挑戦します。ご存知のとおり、日本維新の会は、脱原発・しがらみのない政治集団です。企業団体献金は党規約第28条で全面的に禁止しています。だからこそ本場の改革に突き進めるのです。具体的な例としては

**国会議員の給料2割削減法案を提出しましたが審議されず。そこで今年1月より日本維新の会所属国会議員の削減分は自主的に基金として積立て、**

**災害の義援金として寄付を開始しました!!身を切る改革の有言実行。**

**日本維新の会は安倍政権に近い?安倍政権より右寄りではないのか?などという懸念↓日本維新の会は『穏健な改革保守』です!!**

冒頭記載した身を切る改革等を実行し実績を上げて関西圏を中心としがらみと支持基盤を持っているからこそ、日本維新の会の政策を安倍政権に対してきちんとした対案や提案の形でぶつけています。(公務員・国会議員の3年連続の給料引上げに唯一反対を続けている政党です) また安倍政権・自民党は憲法9条の改正に拘っているようですが、日本維新の会は、9条はしっかりと守り、むしろ幼児期から大学までの教育無料化による教育機会の均等や道州制・首都機能分散などに力点を置いています。また憲法裁判所の設置について問題意識を強く持っています。ですから右寄りという御心配は御無用なのです。

地元については政治活動13年・衆議院議員2期の実績を活かして、「物づくり愛知」ならではの伝統的繊維・自動車・工作機械関連に加えて、航空宇宙産業を誘致して正規雇用の拡大に結びつけてまいります。具体的には、尾張北西部が職住隣接の日本のエンジンとして機能する様に、スギモトが応援して誕生した地元のニューリーダーの市長・町長方とともに、国県との連携を更に強めて国道22号(木曾川インター)と名古屋高速を結び二宮JCTの慢性的渋滞解消を強力に目指す。41号・155号沿道の市街化・工業化を推進します。また、環境省補助事業に当たる合併処理浄化槽を活用して周辺部の住環境整備も進めてまいります。

これらの施策により将来の道州制導入時も尾張北西部は国・州の極めて重要な地域として今後も活況を呈すると確信しています。地元のことはスギモトに任せてください!!

感謝

地元のために13年